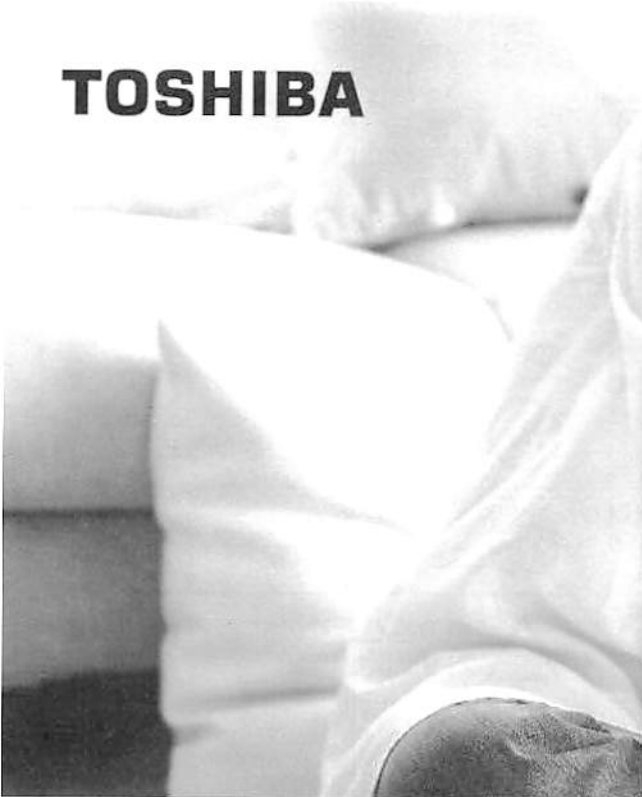


TOSHIBA



もくじ

東芝全自動電気洗濯機 家庭用

取扱説明書

据付説明書別添付

形名

AW-45M7

日本国内専用
Use only in Japan

- このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書・据付説明書とともに大切に保管してください。

	ページ
●安全上のご注意	2
●仕様	4
●各部のなまえ	5
●付属品	6
●操作パネルの見かた ・点字・操作音について	7
●洗濯前の準備 ・洗濯できないもの	8
	9

ご使用前の
前に

●ふたが開かないとき (チャイルドロックの設定・解除)	11
●洗濯用剤や入れかた 洗剤・漂白剤 / 粉石けん / 柔軟仕上げ剤 / のりづけ	12
●洗濯 ・ 普段の洗濯 標準 ・ よごれの多いものを洗う つけおき ・ よごれの軽いものを早く洗う スピード	14
●毛布など大物を洗う 毛布	16
●デリケートな衣類を洗う おしゃれ着	18
●デリケートな衣類の扱いかた	20
●運転終了時間を予約する	21
●自分流に設定する	22
●コース内容と所要時間	23
●別売部品	23

使いかた

●ふろの残り湯を使う	24
●運転中の行程変更について	25
●終了ブザーを消す	25

知っていると
便利なこと

●お手入れ	24
●洗濯・脱水槽の掃除 槽洗浄	26
●お困りのときは	27
●こんなときは故障ではありません	28
●こんな表示が出たら	30
●安全表示制度の本体表示について	30
●保証とアフターサービス	31

アフターサービス
お手入れ

安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。下記の事項を守らないことで生じる危害や損害などについては負担を負いかねますのでご了承ください。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

- * 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- * 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- * 損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。



中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。



中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

警告

据え付け



水場での使用禁止

- 水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に置かない（漏電による火災・感電の原因）
- ベランダ、庭など（風雨にさらされる）
- 浴室（湿気が多い）



指示

- 確実に排水できる場所に置く（排水不良による漏電で、火災・感電の原因）

電源プラグ・コード・コンセント



禁止

- 次のことはしない（火災・感電・けがの原因）
- 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
- 電源コードを傷付けない
 - ・破損させない
 - ・加工しない
 - ・引っ張ったり、無理に曲げたりしない
 - ・ねじったり、束ねたりしない
 - ・重いものを載せたり、はさみ込んだりしない
 - ・金属のものに引っかけない
 - ・熱器具に近づけない
- 延長コードの使用、テーブルタップなどによるタコ足配線はしない



指示

- 次のことを守る（火災・感電・けがの原因）
- 交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う（他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱し火災の原因）
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る



警告

電源プラグ・コード・コンセント



禁止

- **ゆるんだコンセントは使わない**
(火災の原因)
コンセントの差し込みがゆるいときは、販売店または電気工事店に修理を依頼してください。
(工事費は本体価格に含まれません)
- **傷んだ電源コード、電源プラグは使わない**
(火災・感電の原因)
販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。



プラグを抜く

- **長期間使わないときは、電源プラグを抜く**
(絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因)



アース線を取り付ける

- **アース線を取り付ける**
(漏電時に感電する原因)
アース工事は、必ず販売店または電気工事店に依頼してください。
(工事費は本体価格に含まれません)



ご使用前に

もしものときは



プラグを抜く

- **異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、水栓を閉じる**
(火災・やけど・感電の原因)
販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

■ 異常・故障例

- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱い
- ・電源を入れても運転しないことがある
- ・運転中に異常な音がする 焦げくさい
- ・『E7』『E9』エラーが発生 **P30**

使うとき



禁止

- **引火物やそれらが付いた洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れたり近づけたりしない**
(揮発したガスなどに引火し爆発や火災の原因)



引火物とは

ドライクリーニング油、接着剤、ガソリン、灯油、ベンジン、シンナー、アルコールなど引火性のあるもの。

- **子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせない、入らせない洗濯・脱水槽をのぞかせない**
(洗濯・脱水槽に落ちて感電やけがをしたりおぼれたりするおそれ)
近くに台などを置かないでください。



分解禁止

- **分解・修理・改造しない**
(火災・感電・けがの原因)
修理は、販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。



接触禁止

- **洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中に手を入れない**
(ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付き、けがのおそれ)
特にお子様には気をつけてください。



水ぬれ禁止

- **お手入れするときなどは水や洗剤をかけない**
(火災・感電・破損の原因)



火気禁止

- **火気を近づけない**
(火災の原因)
・蚊取り線香、タバコ、ローソク、熱器具など

⚠ 注意

使うとき



禁止

- のぼったり、ものを載せたりしない
(変形・破損・けがのおそれ)
- 本体の下に手や足などを入れない
(回転する部分などでけがをするおそれ)
別売の「高さ調節板 (TW-AS3)」の
取り付けなどは、側面底部を避け、指
定の方法で行ってください。
- 50℃以上のお湯を使わない
給湯器とつながない
(本体の故障、プラスチック部分の変
形し、漏電・感電や水漏れの原因)



指示

- 使う前に水栓を開け、給水
ホースの接続部がゆるんで
いないことを確認する
(水漏れ・故障の原因)
運転終了後は、水栓を
閉じてください。



洗濯物



禁止

- 防水性のもの・水を通しにくいものは、洗濯・脱水しない
(洗濯物の飛び出しや脱水中の異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷、
水漏れなどのおそれ)
サウナスーツ、雨ガッパ、つり具ウエア、ウインドブレーカー、スキーウエア、寝袋、
おむつカバー、ウエットスーツ、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど
- 玄関マット・足拭きマットなど厚くてかたいものは、洗濯や脱水しない
(異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷、水漏れなどのおそれ)
洗える表示があっても洗わないでください。

据え付け



禁止

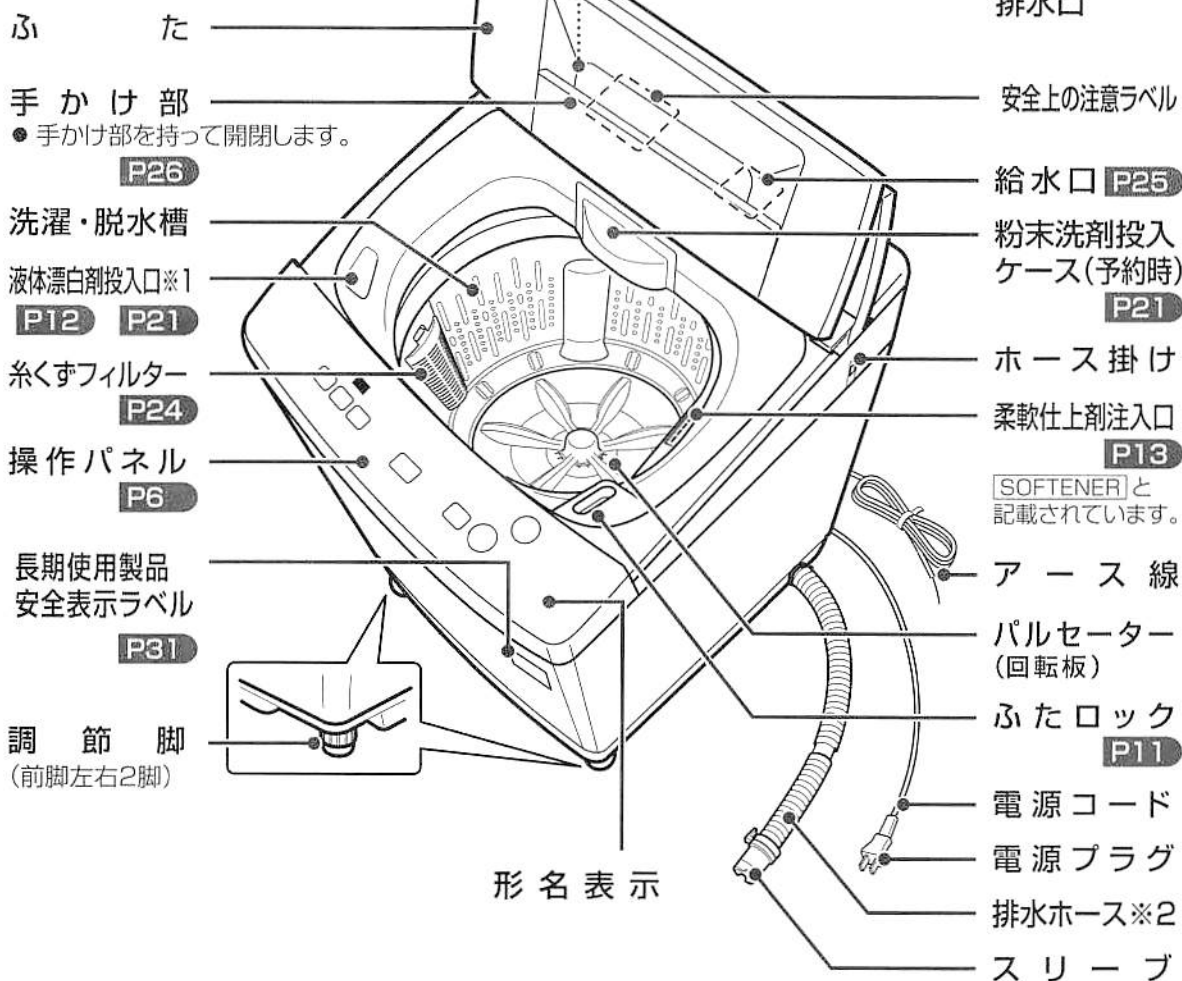
- 高いところには設置しない
(脱水時の異常振動による本体の移動や落下で、けがや本体・家屋などの破損、
水漏れなどのおそれ)

仕様

種類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	4.5kg
電源	AC100V、50Hz/60Hz 共用	標準水量	43L
消費電力	225W (50Hz) / 300W (60Hz)	標準使用水量	110L
外形寸法	幅550mm × 奥行534mm × 高さ934mm	水道水圧	0.03 ~ 1MPa (0.3 ~ 10kgf/cm ²)
製品の質量	30kg	洗濯方法	うす巻式

各部のなまえ

■本体



ご使用前に

※1 運転終了時間予約のときは液体洗剤や液体漂白剤を入れてください。

※2 本体のイラストは排水ホースを右側に付け替えたものです。

付属品

付属品は正しくお使いください。

給水ホース (0.8m) ホース継手 1 個
部品コード番号
42040673



据え付けについては据付説明書をご覧ください。

操作パネルの見かた

表示

- 残時間、予約時間、水位、エラー表示、布量検知中などを表示します。

<例>残り20分の場合



<例>水位43Lの場合



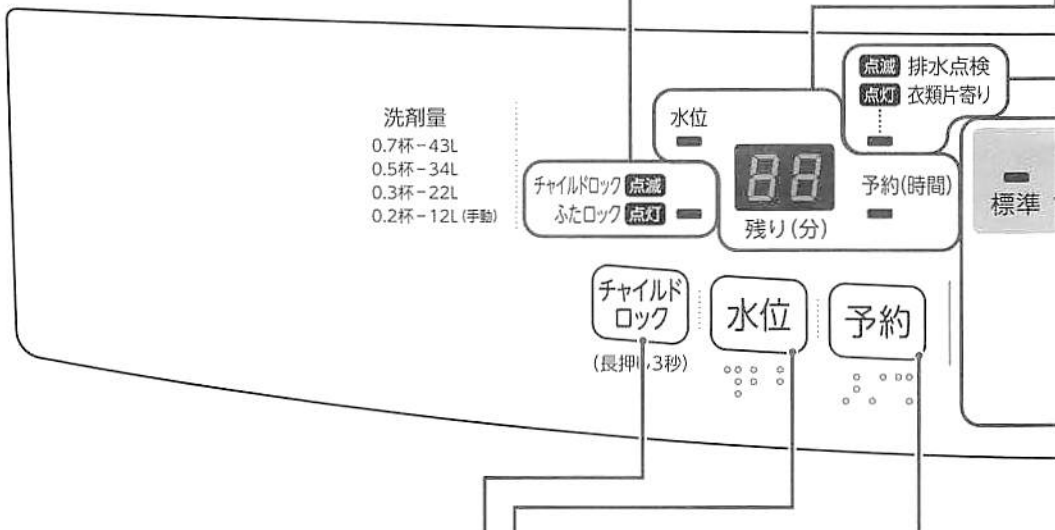
- 洗濯物の量に合わせて水位を段階的に設定します。最も近い水位が表示されます。
- 12L水位設定は「水位」を押して選びます。
- *運転前に洗濯・脱水槽に水が入っていると、一番上の水位で運転されます。

チャイルドロック表示

- 設定するとランプが点滅します。P11

ふたロック表示

- ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。P11



チャイルドロック

- 電源を入れた後、「チャイルドロック」を3秒間押しとチャイルドロックが設定され、チャイルドロック 点滅 ふたロック 点灯 が点滅します。
- チャイルドロックを解除するときは、設定と同じ操作をしてください。P11

予約

- 運転終了までの時間を予約できます。予約中は、予約(時間) ランプが点滅します。P21

水位

- お好みの水位に設定することができます。
- 「水位」を押すと、設定された水位を表示します。

点字

操作ボタンには点字を付記しています。(一部省略しています)
カタカナで記載しているのが、点字内容です。

操作音

ボタンを押すとブザーが鳴ります。

- 一回押すたびにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
- 起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	水位	予約	コース	行程
起 点	43L水位	予約なし	標準	洗い・すすぎ・脱水

排水点検表示

- 排水できないときに点滅します。 **P30**

衣類片寄り表示

- 脱水時、衣類が片寄っているときに点灯します。 **P30**

行程表示

- 電源を入れ、コースを選んだときは、選んだコースの行程表示が点灯します。
- スタート後は現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。



コース

- 洗濯物に合わせてコースを選択できます。ボタンを押すと選んだコースのランプが点灯します。

電源

- 電源の「入」、「切」をします。
- 電源は運転終了後約15秒(電源を入れて運転しない場合は約10分後)で自動的に切れます。

行程

- 洗い～すすぎ、脱水などの自分流の行程が選べます。 **P22**

スタート/一時停止

- 洗濯を始めるときや、運転を止めてふたを開けるときにも押します。

洗濯前の準備

コースの選びかた

衣類の取扱い表示を確認し、洗濯物にあったコースを選びましょう。

普段の洗濯

→ **標準コース** P14

よごれの多いもの

→ **つけおきコース** P14

よごれの軽いものを早く洗う

→ **スピードコース** P14

毛布など大物を洗う

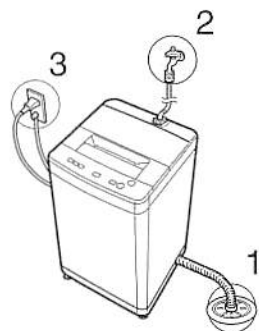
→ **毛布コース** P16

デリケートな衣類を洗う

→ **おしゃれ着コース** P18

洗濯の準備

- 1 排水ホースを排水できる状態にする
- 2 給水ホースを取り付け、水栓を開く
- 3 アースと電源プラグを取り付ける



別添の据付説明書もご覧ください。

糸くずフィルターは必ず取り付けてください。

※ 取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり、衣類を傷めることがあります。

※ ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使う」をご覧ください。 P24

洗濯量について

洗濯量

洗濯物の種類・大きさ・厚さなどによって洗える量が変わります。

洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

この洗濯機の洗濯量の目安

JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。

衣類のおよその洗濯量を覚え、入れすぎないようにしてください。洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は 4.5kg 以下
- シーツは 5 枚、約 2.5kg 以下
- レースのカーテンは約 2.0kg 以下
- バスタオルは 8 枚、約 2.5kg 以下



ブリーフ
[綿100% 約50g]



半袖肌着
[綿100% 約110g]



ワイシャツ
[混紡 約200g]



シーツ
[綿100% 約500g]



靴下
[混紡 約50g]



パジャマ上下
[綿100% 約500g]



ブラウス
[混紡 約200g]



バスタオル
[綿100% 約300g]

※ [] 内は 1 枚の重さの目安です。

洗濯できないもの

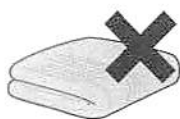
- 座布団や枕、布団、クッションなど、ワタやウレタン（スポンジ類）を使ったもの



洗濯物を傷めたり故障の原因

- 純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足 10mm 以上）の毛布、カーペットカバー

※洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。



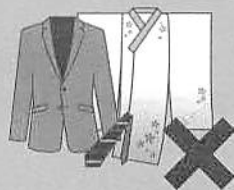
毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因

- 市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど）

変形・破損などによって、洗濯物を傷めたり故障の原因

- 皮革製品、羽毛、毛皮など（部分的に使われているものも含む）
- 絹（混紡製品も含む）
- レーヨン、ポリノジック、キュブラなど（裏地に使われているものや混紡製品も含む）
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
- エンボス加工（布に凹凸の模様をつける加工）、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
- 和服、和装小物
- ベルベット、別珍
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなど芯地を使っているもの

洗濯物の傷み、縮み、形くずれ、色落ち、水ジミ、風合いを損なうなどの原因



- 次の取扱い表示があるもの

（新記号）



※「安全上のご注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。

P3 **P4**

※ 2016 年 12 月より衣類の取扱い表示が新記号に変わりました。

洗濯物の確認をする

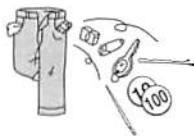
☑ 取扱表示をチェックする

☑ 色物と白物は分ける

他の衣類へ色移りを防ぐため。

☑ ポケットの中からは取り除く

硬貨、ネジ、ヘアピン、くぎ、砂、つまようじなどは本体内部や排水経路に詰まり、水漏れや故障の原因になります。



☑ よごれのひどい部分やシミは前処理をする

部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを用途に合わせて使ってください。

☑ ドロや砂はブラシなどでよく落とす

☑ 飾り・付属品付き衣類、コードデュロイなど起毛素材衣類は裏返す

衣類の傷み、毛玉、糸くずが付くのを防ぐため。

☑ ファスナーを閉める、ボタンや面ファスナー(マジックテープ)を留める、ひもを結ぶ

洗濯物やファスナーが傷む原因となります。特に、面ファスナーが洗濯物につくと、洗濯物が傷む原因となります。



☑ デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる
衣類の傷み、形くずれを防ぐため。

レース付き衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど。



☑ 糸くずが気になるものは、タオル類とは分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れる

■ 重いものや水に浮きやすいものを先に入れる



《水に浮きやすい衣類》

- ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの
- フリースなど化繊100%または混紡衣類
※ 化繊とは、ポリエステル、アクリル、ナイロンなどです。

お願い

- 洗濯機で洗える表示があっても、枕、座布団、クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは洗濯しないでください。水がしみ込まないため、脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、故障の原因となります。

■ 洗濯物は均一に入れ、よく押し込む



■ 学生服など形くずれの気になる衣類やかさばる衣類(柔道着、空手着など)は、市販のネット(50×70cm以上)、または別売の「毛布洗いネット(TMN-30)」に入れて単独で洗う

■ 洗濯ネットに洗濯物を詰め込みすぎない(脱水時間が長くなったり、振動が大きくなります)

ふたが開かないとき

点滅・点灯しているときは無理に開けないでください!!
ふたが破損することがあります。

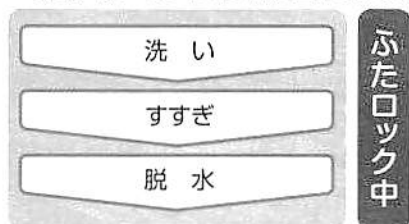


■ ふたロックされる行程



給水が終わると ふたロック **点灯** が点灯

- ふたが開いていると運転が止まります。



運転が終わると ふたロック **点灯** が消灯

- ふたを開けることができます。

ふたロックの解除

ふたロック **点灯** が消灯したら、ふたを開けられます。

■ 運転中

スタート一時停止 を押して一時停止する

■ 電源が切れているとき

切/入 を押して電源を入れる

- 運転中に電源を切ったり、停電になると、ふたがロックされたままになります。電源を入れなおしてください。

お願い

- 洗濯・脱水槽が止まっても、すぐにふたロックが解除されないことがあります。異常ではありません。
- ふたロックが故障したときは、すぐに使用を中止し修理を依頼してください。けがの原因になります。

チャイルドロックの設定・解除

洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにすることができます。一度設定すると、設定を解除するまでふたは開きません。

設定

- 電源が入っているときは、いつでも設定・解除ができます。

1 **チャイルドロック** を 3 秒間押す
(長押し3秒)

2 チャイルドロック **点滅** が点滅し、設定完了
ふたロック **点灯**

- 万が一ふたが開いたときは、異常を知らせるブザーが鳴り続けて運転が停止し、洗濯液が排水されます。電源を入れなおし、チャイルドロックを解除してから再度設定してください。

解除

チャイルドロック を 3 秒間押す
(長押し3秒)

- 解除するときは、設定と同じ操作をしてください。
ランプが点灯した後、数秒後に消灯しチャイルドロックが解除されます。

洗濯用剤や入れかた

洗濯用剤量の目安

「スピード」コースの洗剤量は、下表の表示の半分量を入れてください。

洗濯量の目安	手動設定水量	合成洗剤				粉石けん	柔軟仕上剤
		粉末洗剤	液体洗剤		液体中性洗剤		
		水 30L に対する量					
		20g	10g	25g	40mL	36g	10mL
4.5kg	43L	約 29g	約 15g	約 36g	約 57mL	約 52g	約 14mL
2.0kg	34L	約 23g	約 12g	約 28g	約 45mL	約 41g	約 11mL
1.0kg	22L	約 15g	約 7g	約 18g	約 29mL	約 26g	約 7mL
	12L	約 11g	約 6g	約 14g	約 16mL	約 14g	約 4mL
毛布コース		—	約 17g	約 41g	約 67mL	—	約 15mL

- 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂で作られた洗剤で、「品名 洗濯用石けん」と記載されています。洗剤の表示を見て確認してください。

お願い

- 洗剤は入れすぎないでください。泡があふれ出て、床などがぬれることがあります。また、洗濯物に洗剤が残ったり、洗濯・脱水槽に洗剤が残って、カビが生えたりすることがあります。
- ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、ぬれたタオルで拭いてください。洗剤が付いたまま放置しておくと、プラスチック部が割れることがあります。
特に濃縮液体洗剤は、プラスチック部に付くと割れるおそれがありますのでご注意ください。
- 「予約」をするときは、粉石けんは使わないでください。溶けにくいいため固まる場合があります。また、洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは、洗剤が残る原因になります。

洗剤・漂白剤

使用量および使用方法は、洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

粉末洗剤

- 給水時の水に少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽に入れます。

予約のときは、「粉末洗剤投入ケース」に入れてください。 **P5** **P21**

粉末漂白剤

- 給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。

予約のときは、「粉末洗剤投入ケース」に入れてください。 **P5** **P21**

液体洗剤・液体漂白剤

- 給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約のときは

「液体漂白剤投入口」に入れてください。 **P5** **P21**

塩素系漂白剤

- 使用量の 3 倍の水に薄め、給水時の水に少しずつ溶かしながら、洗濯・脱水槽に入れるか、「液体漂白剤投入口」に入れてください。

- 原液を洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。洗濯・脱水槽が傷んだり、洗濯物が変色したり破れたりする原因になります。



液体漂白剤投入口

粉石けん

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

粉石けんの溶かしかた

- 30℃前後のぬるま湯約 5L (水が少ないと固まることがあります) を別の容器 (バケツなど) に用意し、十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。



- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽に入れます。

お願い

- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。
- 1カ月に1度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。

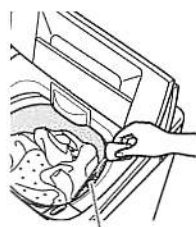
P26

柔軟仕上剤

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

水量表示を目安に、洗濯・脱水槽上部の「柔軟仕上剤注入口」に1回分の柔軟仕上剤を入れます。

- 柔軟仕上剤の種類によって流れにくいものがあります。同量の水でよく溶かしてから「柔軟仕上剤注入口」に入れてください。
- 柔軟仕上剤の種類によっては、少量の水と混ぜると固まるものがあるため、柔軟仕上剤の説明書に従ってください。
- 入れすぎると流れ出てしまいます。



柔軟仕上剤注入口
[SOFTENER]と記載されています。

柔軟仕上剤が投入される仕組み

「柔軟仕上剤注入口」に入った柔軟仕上剤は脱水時の遠心力で、3つに仕切られたケース内を移動し、最終すすぎで自動的に投入されます。

お願い

- 「スピード」コースでは脱水回数が少ないため、柔軟仕上剤の自動投入はできません。
- 脱水運転中に一時停止すると柔軟仕上剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長時間 (12時間以上) 放置しないでください。固まることがあります。

注入口が奥に位置する場合

「一時停止」を押して給水を止めてから、洗濯・脱水槽を手前に傾けると柔軟仕上剤が入れやすくなります。

のりづけ

使えるのり

洗濯機用の化学合成のり (酢酸ビニール系、PVAc)

※ それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg 以下

- のりの量は、のりの説明書に表示されている分量を目安にしてください。
- 脱水はお好みによって途中で止めてください。

お願い

- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽に付いたのりを落とすために「槽洗浄」コースを運転するか P26、一番上の水位まで水を入れ、[行程] を押し、「洗い」「脱水」を設定し運転してください。 P22
- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機に入れないでください。

- 1 切/入 で電源を入れ、洗濯物を入れる
- 2 [行程] を押し、「洗い」「脱水」を選び
[水位] を押し、「34L」を選ぶ
- 3 [スタート一時停止] を押す
- 4 給水時に、洗濯・脱水槽にのりを入れ、ふたを閉める

洗濯

■ 洗濯できる量

標準コース	普通の洗濯	4.5kg 以下
つけおきコース	よごれの多いものを洗う	3.0kg 以下
スピードコース	よごれの軽いものを早く洗う	4.5kg 以下

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

切/入 **電源を入れる**

- 行程表示が点灯
- ・ 洗濯量 **P8**
- ・ 洗濯物の入れかた **P10**

2 **コース** を押して **コースを選ぶ**

- ・ 自分流に設定する **P22**

3 **スタート一時停止** を押す

- パルセーターが回転して洗濯量をはかり、約 1 分間水位を表示

予約 は **スタート一時停止** を押す前に設定する **P21**

標準コース

- センサーが洗濯物の量を検知し、布量に適した水位で洗います。

つけおきコース

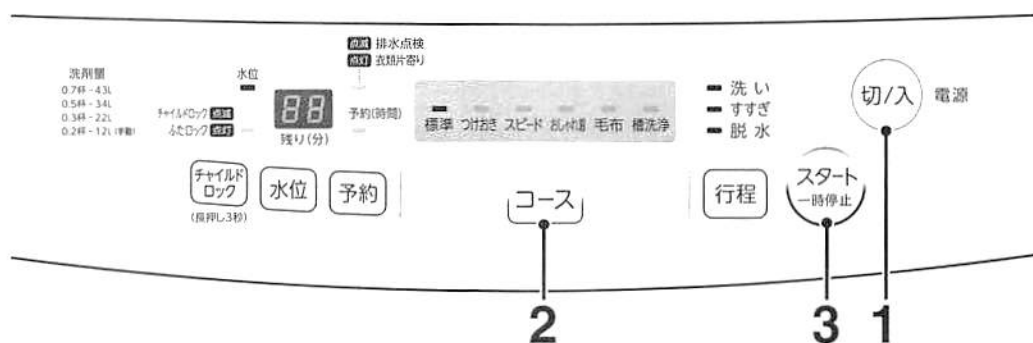
- つけおき時間が 30 分のため、傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。傷んだり色落ちすることがあります。

スピードコース

- 洗剂量は、「標準」コースの半分を目安に入れてください。洗剤を入れすぎると、すすぎが不十分になります。
- 「スピード」コースでは、脱水回数が少ないため、柔軟仕上剤の自動投入はできません。柔軟仕上剤をご使用の場合は、標準コースで洗濯してください。
- 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けんのにおいが付く原因になります。

布量検知中の操作について

- 布量検知中 **---** は、**切/入** 電源ボタン以外は操作できません。



4 水位表示を目安に 洗剤などを入れる

- ・洗濯用剂量目安 **P12**
- ・洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた **P12 P13**

5 ふたを閉める

- ふたを閉めないと、給水終了後にブザーが鳴り、**E2-1**と表示され、運転が止まります。ふたを閉めれば運転が始まります。

運転終了

(ブザーでお知らせ)

水栓を閉じ、糸くず
フィルターを清掃する
P24

水位について

- 軽い衣類（化繊・混紡の衣類、シーツなど）では水位が低くなる場合があります。また、衣類がぬれていると水位が高めになる場合があります。

水位を押して調節してください。

※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水はねがおきたりするおそれがあります。

洗い途中に洗濯物を追加するとき

- 1 **スタート 一時停止** を押し、一時停止する
 - ふたロック **点灯** が消灯したら、ふたを開けられます。 **P11**
- 2 ふたを開け、洗濯物を入れる
 - **水位** を押し、洗濯物の量に合わせて水位を調節してください。上から押さえて十分洗剤液をしみ込ませてください。
- 3 ふたを閉めて、**スタート 一時停止** を押す
 - 運転が始まります。（ふたを閉めないと運転が始まりません）



毛布など大物を洗う

■ 洗濯できる量と水位の目安

毛布コース	2.0kg 以下 (毛布は 1 回の洗濯につき 1 枚のみ)	● 水位は 43L の設定のみで、選べません。
--------------	-----------------------------------	-------------------------

1 水道の水栓を開け
電源を入れる



- 行程表示が点灯

2 コースを押して
「毛布」
を選ぶ

3 液体洗剤を

洗濯・脱水槽へ入れる

- ・洗濯用剤量目安 **P12**
- ・洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた **P12 P13**

洗える毛布の目安

■ (旧記号)

(新記号)

表示のあるもの

《種類》マイヤー・タフト・織毛布

《大きさ》シングルサイズ (140cm × 200cm)

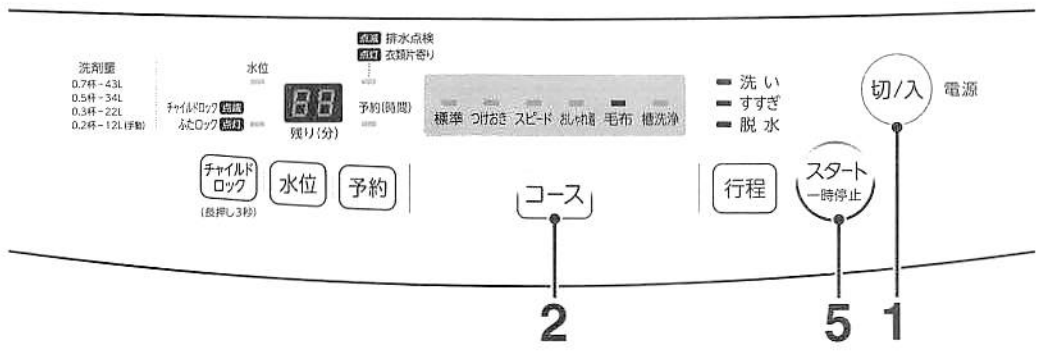
《重さ》2.0kg 以下

■ 以下の洗濯物は、必ず別売の「毛布洗いネット (TMN-30)」に入れてください

- 毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※ 毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯物が傷んだり、洗濯機が故障したりするおそれがあります。

毛布洗いネットに入れずに洗濯して故障した場合は、保証の対象外となります。



4 毛布洗いネット に入れた 毛布など を入れる

5 ふたを閉め スタート を押す

- ふたを閉めないで、給水終了後にブザーが鳴り、**E2**と表示され、運転が止まります。ふたを閉めれば運転が始まります。

予約はスタート一時停止を押す前に設定する **P21**

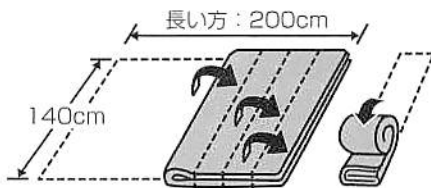
運転終了

(ブザーでお知らせ)

毛布洗いネットのファスナーを開け、洗濯物の中央を引っ張ってネットから取り出す

水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **P24**

■ 毛布・カーペットカバーの折りかた

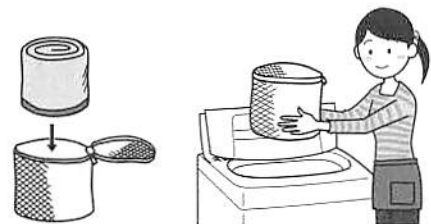


ゴミや糸くずを取り除き、縦長に8つに折り、巻いてください。

- マイヤー毛布以外は、ゆるめに巻いてください。

■ 毛布洗いネットへの入れかた

- ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れてファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。



お願い

- 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
- 給水後も洗濯物が浮いていることがあります。給水後「一時停止」を押し、洗濯物が浮いているときは、上から手で押さえて十分に洗剤液をしみ込ませてください。

デリケートな衣類を洗う

洗濯前に、必ず確認してください

洗えるもの

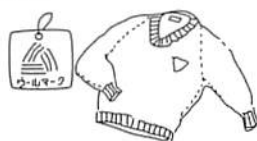
取扱表示が

(旧記号) や

(新記号) の

おしゃれ着やデリケートな衣類

ウール、アンゴラ、カシミアの
セーター、カーディガン類



スラックス、スカート、学生服類



ブラウス、シャツ、ランジェリー類



洗えないもの

取扱表示および素材表示がないものは洗わないでください。

(旧記号) や (新記号) の

の表示があっても洗えないものがあります。

(新記号) は洗えません。

■ 水につけると、形くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの

- 皮革製品、または皮革、羽、毛皮など装飾のあるもの
- 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可）
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの形くずれしやすいもの（芯地を使ったもの）
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
- エンボス加工、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強燃糸（強くよじった糸）を使ったもの
- ベルベット、別珍など

■ 重いもの

- 毛布、カーテンなどの大物
「毛布」コースで洗濯してください **P16**

■ 水に浮いてしまうもの

- スキーウェア、ダウンジャケットなどの防水加工品

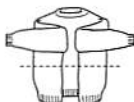
■ 水で色落ちするもの

洗濯物の入れかた

- 洗濯物は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- 学生服など形くずれの気になる衣類は単独で洗ってください。
- セーターなど布傷みが気になるときは市販の洗濯ネットに入れてください。

洗濯ネットへの入れかた

1 裏返しにして、えり、そでなどよこれたところが表に出るようにたたむ



2 1枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 30 × 40cm）いっぱいになるように入れる



- ・洗濯ネットに入れたセーターは、よこれている方を下向きにし、パルセーターに対し少し端に寄せて入れてください。

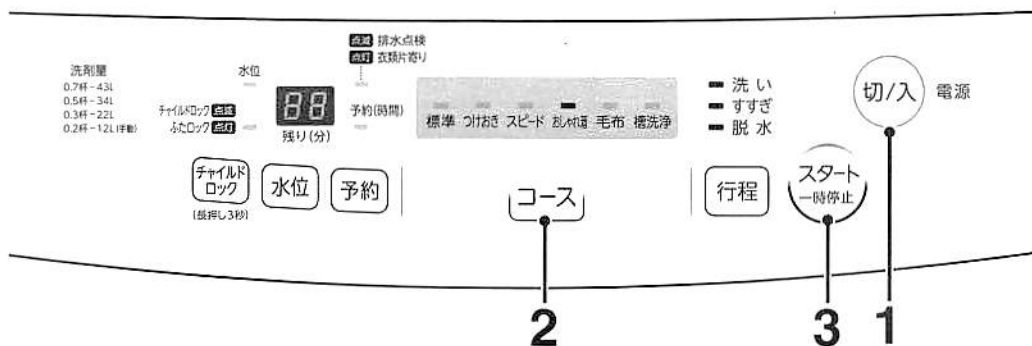
洗濯物が浮いているとき

- 化繊など水に浮きやすいものを洗うときは、給水後「一時停止」を押し、上から軽く押さえて洗剤液を十分に含ませてください。

お願い

のウォッシュブルシルク製の衣類を洗うポイント

- 風合い良く仕上げるために柔軟仕上げ剤を使う。
- 脱水時間は短めにする。
- 必ず陰干しする。
天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。
シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。



■洗濯できる量と水位の目安

おしゃれ着コース	1.5kg 以下	<ul style="list-style-type: none"> ● 水位は 34L の設定のみで、選べません。 ● 予約時間の設定はできません。
-----------------	----------	---

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ
電源を入れる

- 洗える衣類が確認してください。
- 行程表示が点灯

2 **コース** を押して
「おしゃれ着」
を選ぶ

3 **スタート一時停止** を押す

4 液体中性洗剤や柔軟
 仕上げ剤などを入れる

- ・ 洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた
P12 P13

5 ふたを閉める

- ふたを閉めないと、給水終了後にブザーが鳴り、**エラー**と表示され、運転が止まります。ふたを閉めれば運転が始まります。

運転終了

(ブザーでお知らせ)

- 水栓を閉じ、糸くず
 フィルターを清掃する
P24

使
い
か
た

- ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
- 洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の説明書に従ってください。
- 液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使ってください。
- 衣類に洗剤を直接かけないでください。

デリケートな衣類の扱いかた

色落ちについて

- 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤液を付け、白い布で強く押さえて色落ちの確認をしてください。色落ちするものは洗わないでください。



シミ抜き、部分洗い

- えり、そでなどの頑固なよごれは、裏側にタオルを当て、よごれの周りから水でぬらし液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでやさしく押さえます。
- 部分洗い用洗剤を使うときは、蛍光剤無配合のものを使ってください。



※ パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・カビ・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。

※ シミは放置すると落ちにくくなるので、早めに処置してください。

陰干し（乾燥）

風通しの良い日陰に干します

- 手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。



ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

※ 脱水が足りず水分が多いときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。

※ 衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使わないでください。



上手なアイロンのかけかた

アイロンの使用方法是、アイロンの取扱説明書に従ってください

■セーターなどのとき

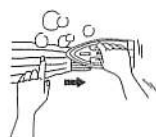
全体仕上げ

アイロンのかけ面が軽く触れる程度で、全体にスチームをかけます。



※ 押さえがけをすると、セーターの風合いが損なわれます。

そで口などの部分仕上げ



縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかけます。

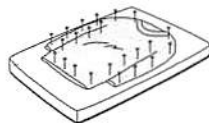
あて布の使いかた

刺しゅう、ビーズの付いたもの、スカートやスラックスには当て布をします。

もし、縮んでしまったら

- ウール、麻などは縮みやすい素材です。洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ



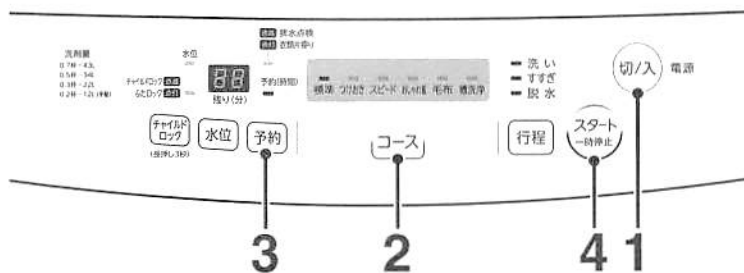
2 アイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく



運転終了時間を予約する

予約ボタンで運転終了時間を予約できます。

- 「おしゃれ着」「槽洗浄」コースは予約できません。



1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

切/入 電源を入れる

- 行程表示が点灯
- ・ 洗濯量 **P8**
- ・ 洗濯物の入れかた **P10**

2 **コース** を押してコースを選ぶ

3 **予約** を押して運転終了までの時間を選ぶ

- 1～24時間後が選べます。
- 「つけおき」は2～24時間後が選べます。

4 **スタート一時停止** を押す

- パルセーターが回転して洗濯量をはかり、水量を表示します。その後予約時間を表示し、予約(時間)ランプが点滅します。

5 水位表示を目安に洗剤などを入れふたを閉める

- ・ 洗濯用剂量目安 **P12**
- ・ 洗剤・柔軟仕上げ剤などの入れかた **P12** **P13**

- ふたを閉めない、運転開始時刻になっても、**[2 - 1]**と表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転が始まります。

粉末合成洗剤

「粉末洗剤投入ケース」に入れます。



液体洗剤

水で2倍に薄めて、「液体漂白剤投入口」に入れます。 **P12**



設定時間に運転終了

(ブザーでお知らせ)

水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する **P24**

■ 予約内容の確認

- **予約**を押している間、予約内容が表示されます。
- ※ 予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件によって多少異なります。

■ 予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れなおし、最初からやりなおしてください。

■ 液体漂白剤を使うとき

- 「液体漂白剤投入口」に入れてください。

P5 **P12**

次のときは、洗剤が残る原因になります。

- 給水量が少ない(毎分 10L 以下)
- 洗剤が湿っている
- 洗剤を洗濯物の中に直接入れる
- 洗濯物がぬれている



お願い

- 粉石けんは使わないでください。溶けにくいため、固まることがあります。
- 凍結のおそれがあるときは、給水ホースや給水弁内の残水が凍結することがあるので、予約運転をしないでください。


自分流に設定する

洗いだけ・脱水だけをしたり、すすぎ水や洗濯液の再利用など、自分流に洗濯ができます。

「標準」コースの標準設定 電源「入」時	<ul style="list-style-type: none"> ■ 洗い ■ すすぎ ■ 脱水 	洗い ためすすぎ (2回) 脱水
------------------------	---	------------------------

 を押す前に  を押して変更します。

このようなとき		ランプの表示	行程内容
洗濯液を再利用する あらかじめ洗剤を溶かす	➡  1回押す	<ul style="list-style-type: none"> ■ 洗い ■ すすぎ ■ 脱水 	洗いのみ
洗ったものをしっかりすすぐ (すすぎの前に排水し、脱水します)	➡  2回押す	<ul style="list-style-type: none"> ■ 洗い ■ すすぎ ■ 脱水 	ためすすぎ (2回)
脱水だけ行う (脱水の前に排水します) 洗濯・脱水槽の水を排水する	➡  3回押す	<ul style="list-style-type: none"> ■ 洗い ■ すすぎ ■ 脱水 	脱水のみ 排水のみ※
シワなどが気になる洗濯物を しっかりすすぎ脱水しない すすぎ水を再利用する	➡  4回押す	<ul style="list-style-type: none"> ■ 洗い ■ すすぎ ■ 脱水 	洗い ためすすぎ (2回)
よごれ具合の違う洗濯物を 分け洗いして脱水する	➡  5回押す	<ul style="list-style-type: none"> ■ 洗い ■ すすぎ ■ 脱水 	洗い 脱水
しっかりすすいで脱水する (すすぎの前に排水し、脱水します)	➡  6回押す	<ul style="list-style-type: none"> ■ 洗い ■ すすぎ ■ 脱水 	ためすすぎ (2回) 脱水

※「排水のみ」のときは「脱水のみ」で運転し、約2～3分後に  を押して一時停止し、ふたロックを解除してから電源を切ります。

■すすぎの水位

「すすぎ」から運転すると、水位は一番上になります。

コース内容と所要時間

コース	水位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	22L～43Lを 自動設定(3段階) 12Lは手動設定のみ	15分	ためすすぎ 2回	5分	38～49分
つけおき		42分 (つけおき 30分)			65～75分
スピード	22L～43Lを 自動設定(3段階) 12Lは手動設定のみ	6分	ためすすぎ 1回	3分	18～25分
おしゃれ着	34L	9分	ためすすぎ 2回	3分	36分
毛布	43L	15分	ためすすぎ 2回	5分	47分
槽洗浄	表示なし 43Lより 多くなります	給水・回転 5分 つけおき 20分 洗い 3分	ためすすぎ 1回	1分	38分

● 所要時間は給水時間(毎分15Lで計算)と排水時間が含まれています。洗濯物の量、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態によって実際の所要時間は変わります。

別売部品

お買い上げの販売店でお買い求めください。

部品名		部品コード・型名	部品名	部品コード・型名
糸くずフィルター		42044776	給水延長 ホース	長さ 0.5m 42040662
				長さ 1m 42040663
				長さ 2m 42040664
				長さ 5m 42040665
真下排水 パイプ	長さ 0.2m	THP-2	排水延長ホース 1.0m	42040726
	長さ 0.4m	THP-3	洗濯槽クリーナー (塩素系)	90004003
分岐水栓		JB-11	洗濯機トレイ	TZ-10
給水栓ジョイント		CB-J6	毛布洗いネット	TMN-30
糸くずフィルターボックス 付属品:排水ホース1本(0.75m) 排水ホースバンド2個		THB-100	高さ調整板	TW-AS3

ふろの残り湯を使う

1 洗濯物を入れたら、**切/入** で電源を入れ、**スタート-一時停止** を押す

2 給水が始まったら**スタート-一時停止** を押して「一時停止」にし、水位表示を目安に洗剤を入れる

3 市販のふろ水給水ポンプやバケツなどで、ふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れる

4 **スタート-一時停止** を押し、ふたを閉める

●設定水位に達していない場合は、水栓から給水されます。

●すすぎは水栓からの水で自動的に行います。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用

- 水温は 40℃以下で使用してください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分によって洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移るおそれがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の説明書をよくお読みください。

お手入れ

運転後、毎回お手入れ

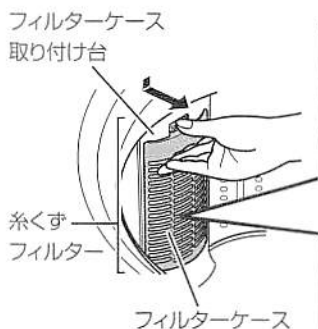
糸くずフィルター

次の洗濯時に糸くずが付くことがあるので、洗濯が終わったら毎回掃除をしてください。また、糸くずがたまりが破れたり、糸くずが取れにくくなったりします。

●糸くずフィルターは消耗品です。破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。P23

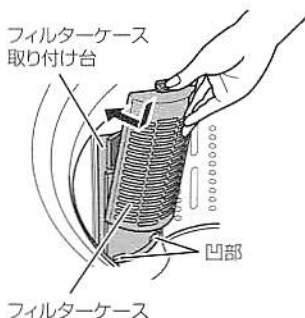
■はずしかた

フィルターケース取り付け台の凹部に指をかけ、フィルターケースのツメ部を押し下げてから手前に引き、糸くずフィルターをはずす



■取り付けかた

フィルターケースのツメ部を上側にして、フィルターケースの下部をフィルターケース取り付け台の凹部にはめて、フィルターケース上部をカチッと音がするまでフィルターケース取り付け台に押し付ける



フィルターケースと糸くず取りネット

●はずしかた

1 フィルターケースを裏返し、フィルターケースから糸くず取りネットを取りはずす



2 糸くず取りネットを裏返しにし、糸くず、ゴミなどを取り出し洗う



運転中の行程変更について

- **スタート**を押した後は、行程やコースの変更はできません。

切/入で電源を入れなおし、もう一度設定してください。

終了ブザーを消す

1 **コース**を押しながら **切/入**で電源を入れる

- ブザー音が鳴り、約5秒後に設定完了します。

2 **切/入**で電源を切る

- 一度設定すると記憶されます。
- 終了ブザーを鳴らすには、もう一度同じ操作をしてください。

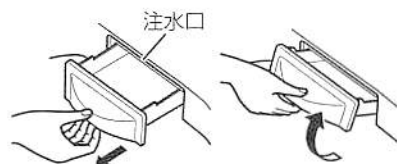
よごれが目立ってきたときするお手入れ

粉末洗剤投入ケース

粉末洗剤投入ケースをはずして水洗いしてください。またケースをはずした後の注入口のよごれは拭き取ってください。

■はずしかた

粉末洗剤投入ケースを手前に引き、持ち上げ、はずす



■取り付けかた

はずしかたと逆の手順で、斜めに上から注水口に押し込む

給水時、水の出が悪くなったとき

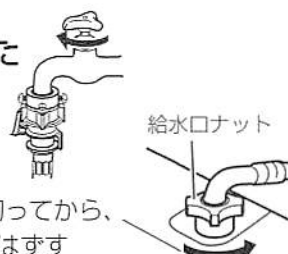
給水ホースをはずし、給水口のフィルターを歯ブラシなどで掃除してください。(給水口にゴミが詰まっていることがあります。)

- フィルターが付いていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、下の手順で水抜きを行ってください。



■給水ホースの水の抜きかた

- 1 水栓を閉じる
- 2 **切/入**で電源を入れ、**スタート**を押す
- 3 **水位**を押し、約10秒後に電源を切ったから、洗濯機本体側のナットをゆるめてはずす



知っていること
便利なこと

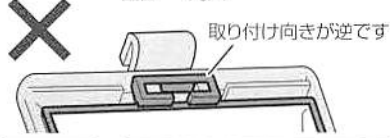
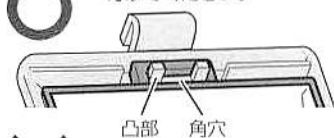
お手入れ・
アフターサービス

そのまま使用すると、糸くず取りネット

● 取り付けかた

- 1 裏返しにした糸くず取りネットを元に戻し、フィルターケースの凸部に糸くず取りネットの角穴を合わせて、左右のツメにはめ込む

● 向きを間違えないよう正しく取り付けてください。



本体・パネル・手かけ部

やわらかい布でよごれを拭き取ってください。よごれが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。
- ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、ぬれたタオルで拭いてください。洗剤が付いたまま放置しておく、プラスチック部が割れることがあります。

排水口

- 「排水点検」表示が点滅したときは、点検してください。
- 1カ月に1回を目安にお掃除してください。放置しておくとうもろれや悪臭の原因になります。
- 糸くずやよごれがたまりやすいときや、排水口が本体の真下にあるときは、別売の「糸くずフィルターボックス (THB-100)」の設置をおすすめします。P23

- 排水口のお手入れは、ご希望によって有料でお手入れさせていただきます。

●排水口部分



結露

- 気温が高く水温が低いときは、露つきが生じ(結露)、床面をぬらすことがあります。別売の「洗濯機トレイ (TZ-10)」をご使用ください。

P23

凍結のおそれがあるとき

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

凍結しそうなとき

- 寒冷地や屋外でのご使用の場合は、洗濯機上部全体に毛布などをかけて保温してください。



もし凍結してしまったら

■給水ホース

40℃以下のお湯につけます。

- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損するおそれがあります。

■本体

洗濯・脱水槽にお湯(40℃以下)をパルセーター(回転板)が全部つかるまで入れ、30分程度放置してください。その後、パルセーターが手で回ることを確かめてください。



洗濯・脱水槽の掃除 (槽洗浄)

洗濯・脱水槽内がよごれていると、洗濯物によごれが付いたり、においや排水不良の原因になることがあります。のりづけをした後は、洗濯・脱水槽ののりを落とすため「槽洗浄」コースを運転してください。

また次のとき、1カ月に1回を目安に「槽洗浄」コースを運転してください。

- 粉石けんや液体石けんを使っている
- 洗剤を多めに使っている

1 切/入 で電源を入れ、コース を押して「槽洗浄」を選ぶ

2 スタート/一時停止 を押す

- 行程表示は点灯しません。槽洗浄表示が点滅します。

3 給水が開始し、パルセーター(回転板)が回り始めたら塩素系漂白剤を300mL 入れる

- 洗濯物はいれないでください。

塩素系漂白剤の例 (2018年6月現在)
ハイター(花王)
洗濯槽カビキラー(ジョンソン)

4 ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転すると、給水終了後にブザーが鳴り、E2 と表示され、運転が止まります。ふたを閉めれば運転が始まります。

槽洗浄終了

- ブザーでお知らせします。

お願い

- 連続して「槽洗浄」コースを運転しないでください。
- よごれがひどいときなどは、別売の「洗濯槽クリーナー(塩素系)」をご使用ください。P23
使用方法は洗濯槽クリーナー(塩素系)の説明書に従ってください。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けていることがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなとき

調べるところ

ふたが開かない



- 「ふたロック」「チャイルドロック」のランプが点灯、または点滅していませんか。 **P11**

運転しない



- 停電していたり、ヒューズ・ブレーカーが切れたりしていませんか。
- 電源プラグは確実に差し込んでいますか。
- 電源「切/入」を押しましたか。電源「切/入」を押した後すぐに電源「切/入」を押すと、電源が入らない場合があります。
- 「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか。
- ふたが開いていませんか。 **P11**
- 予約中ではありませんか。 **P21**

水漏れ



- 水栓の形状は適していますか。
- 給水口にゴミが詰まっていませんか。
- 給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。
- 付属品と異なるホース継手を使っていませんか。
- ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。
- 排水ホースがはずれたり、破れていませんか。

点検してください



check 別添の据付説明書もご覧ください。

異常音がる
振動が大きい



- 電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当たっていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。
- マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。
- 洗濯機が傾いていたりガタついたりしていませんか。据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。
- 洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水のときの振動が大きくなったりします。
- 排水ホースは正しく処理されていますか。長すぎるときは段部で切り、先端にスリーブを付けなおして使用してください。

check 別添の据付説明書もご覧ください。

※ 点検してもなおらない場合は、販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。 **P31**

お手入れ
サービス

こんなときは 故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用したとき 排水ホースから水が出た	● 工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する	● 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ● すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
	洗濯物の量に対する水量 が合っていない	● 水量はセンサーによって検知した洗濯物の重量で決まります。化繊などが多くと軽く、ぬれたものが入っていると重いと判断するので、水位が合っていないときは洗濯物の量に合わせて調節してください。
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない	● 衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。(洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります)
脱水	脱水運転が始まらない	● 一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、一時停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
	脱水の途中で 突然給水したりすすぎになる 洗濯時間が長くなる	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチがはたらいたためです。粉石けん使用時などで排水経路がよごれたときも、同様の症状になります。脱水中に洗濯物が片寄ると次の行程が追加されます。  片寄りを検知すると脱水が止まる → 給水して片寄りを修正 → 再び排水して脱水 ※修正を2回繰り返してもなおらないときは 点灯 衣類片寄りが点灯し、ブザーが鳴ります。 P30 片寄りをなおして運転しなおしてください。
	脱水時、モーター音がある	● 一定の間隔で切り替えるため、音が発生します。故障ではありません。
その他	照明がちらつく	● 運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきは、インバーター蛍光灯にすると多少改善されることがあります。
	排水中ゴボゴボと音がある	● 水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	自動で電源が切れない	● 表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。 P30

行程	状態	理由
その他	操作パネル部分が熱を持つ	● 電子部品の放熱作用によるものです。
	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	● テレビやラジオと洗濯機を 3m 以上離してください。
	使用初期ににおいがする	● 使用初期にモーターから絶縁材・プラスチックやゴムなどのおいがすることがあります。使用するにつれて、においはなくなります。

■衣類の仕上がりについて

行程	状態	理由
その他	洗濯物がよごれたり、 シミが付く	<ul style="list-style-type: none"> ● 粉石けんや液体石けんを使うと、洗濯・脱水槽がよごれやすく、洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 P13 ● のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付いたままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 P13 <p>※ 洗濯物がよごれるときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。 P26</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 柔軟仕上剤が部分的に付いてシミになることがあります。同量の水に溶かして使用してください。 P13
	洗濯物に洗剤が付いている (糸くずフィルターに残る)	<ul style="list-style-type: none"> ● 水温が低い (10℃以下) と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚くかたいものは、洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 P10 ● 洗剤残りが気になるときは、ふろの残り湯を利用するなどしてください。 P24
	洗濯物が黄ばむ (鉄さびを多く含んだ水が出る)	<ul style="list-style-type: none"> ● 断水した後は、水がきれいになってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると、洗濯物が黄ばむことがあります。白い洗濯物に鉄さびが付いたときは、市販の還元型漂白剤 (ハイδροハイターなど) をお使いください。色柄物のときは使用できません。
	洗濯物が傷む	<ul style="list-style-type: none"> ● デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。 P10 ● 水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。(ベッドパッドなどの大物は、毛布洗いネットの使用をおすすめします) ● 衣類の毛羽立ち、生地の摩擦によって起こります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

こんな表示が出たら

※チャイルドロック設定時は、解除してから処置をしてください。**P11**
 ブザーが鳴り、以下の表示が出ているときは、説明に従って点検してください。
 ※なおらない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

表示	調べるところ	処置
 <p>点滅 排水点検</p>	<ul style="list-style-type: none"> 排水ホースや排水口に砂やドロ、糸くずなどが詰まっていますか。 (排水口をお手入れする P26) 排水ホースは正しく取り付けられていますか。 排水ホースがつぶれていませんか。 排水ホースを倒してありますか。 排水ホースが凍結していませんか。 排水ホースの先端が水につかいていませんか。 排水口のお手入れはご希望によって有料でお手入れさせていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 点検後ふたを一回開閉し、を押してください。
 <p>点灯 衣類片寄り</p>	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物が片寄っていませんか。 洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきをなおした後、ふたを閉めてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ふたが開いていませんか。 ふたロック部に異物をはさまっていませんか。 P5 ふたが完全に閉まっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ふたを閉めてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ふたロック部に異物をはさまっていませんか。 P5 ふたが完全に閉まっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れなおし点検後ふたを閉めてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 水栓が閉じていませんか。 水道が凍結したり断水していませんか。 給水口のフィルターにゴミがたまっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> 点検後ふたを一回開閉し、を押してください。
 	<p>故障です。</p> <p>※ 電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。上記表示にて点検・診断をご希望された場合、有料となることがあります。P31</p>	

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
 This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
 No servicing is available outside of Japan.

安全表示制度の本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【設計年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】 7年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本工業規格 JIS C9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	4.5kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ~ 0.8MPa
	給湯・給水	20℃ ± 15℃
使用時間 および回数	一日の平均使用回数	1.5回
	一回の使用時間	標準コースの時間(取扱説明書による)
	一年間の使用日数	365日
	一年間の使用回数	1.5回 × 365日 = 547.5回/年

■経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル

0120-1048-76

受付時間 月～土 9:00～18:00 日・祝日 9:00～17:00

* 当社指定休業日を除く

携帯電話・PHSなど **0570-0570-33** (通話料: 有料)

FAX **022-224-6801** (通信料: 有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないようお願いいたします。

• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

アフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お客様サポートのホームページ

ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

PC

<https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/support/>

→「洗濯機・衣類乾燥機」をクリック→「全自動洗濯機」をクリック

※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。

その場合は、お手数ですが、<https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/>をご参照ください。

スマートフォン・
タブレット端末



東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル

0120-1048-76

受付時間 月～土 9:00～18:00 日・祝日 9:00～17:00

*当社指定休業日を除く

携帯電話・PHSなど **0570-0570-33** (通話料: 有料)

FAX **022-224-6801** (通信料: 有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないようお願いいたします。

- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書 (別添)

- この全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から **1年間**です。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、**無料修理**となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 **6年間**です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

27～30ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いてください。点検・診断のみでも有料となることがあります。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
形名	AW-45M7
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入しておくとう便利です。 TEL.

出張修理

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用の洗濯機の点検を!



愛情点検

このような
症状は
ありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れする(ホース、水槽、ホース継手)。
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れてスタートしても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中
止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ライフスタイル株式会社

洗濯機事業部

〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1

A1917